様式第２号（第５条関係）

**波佐見町緊急通報システム利用誓約書**

波佐見町長　様

申請者　住所　　波佐見町　　　　郷　　　　番地

氏名

私は、波佐見町緊急通報システムの利用申請をするにあたり、次の事項を遵守することを誓約します。

また、緊急通報システムを利用するため、波佐見町が委託する民間事業者へ申請書に記載した私の個人情報を提供することに同意します。

１　私が緊急通報を発し、その後消防署からの確認電話に応答しない場合は、消防署、緊急通報協力員等関係機関（者）が私の居住内へ立ち入ることを認めます。

２　私からの緊急通報に伴う救助活動により、私の住宅の一部に破損を生じても関係者に対して損害賠償を問いません。

３　私は、緊急通報システムとして設置された発信装置を適切な管理のもとに利用し、これを他人に譲渡、転貸、若しくは担保に供する等他の目的には利用いたしません。

４　私は、設置された発信装置を故意又は過失により破損又は紛失した場合、ただちに波佐見町に申し出たうえ、私の責任において修理又は復元します。

５　私が次の各号のいずれかに該当するときは、私又は私の親族等から速やかに波佐見町に届け出、緊急通報システムを波佐見町に返却します。

（１）要綱第４条の要件に該当しなくなったとき。

（２）利用を取りやめるとき。

（３）死亡したとき。

（４）長期入院又は施設へ入所したとき。（原則として6月以上）

６　私が緊急通報システムの利用の廃止を申し出たときのほか、私が次の各号のいずれかに該当することが明らかな場合は、波佐見町において、私の緊急通報システムの利用を廃止し、これを撤去されても異議ありません。

（１）要綱第４条の要件に該当しなくなったとき。

（２）死亡したとき。

（３）虚偽の申請により発信装置の設置を受けたとき。

（４）システムをみだりに利用することにより、波佐見町及び緊急通報協力員等関係機関（者）に著しい迷惑をかけたとき。